

令和元年(2019年)6月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2019年6月 数量	2019年6月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	切花	キク	愛知県・長崎県が主要産地です。 作柄が悪く、入荷量は減少しました。 平均単価は安く推移しました。	984,380	46	87%	81%
2		バラ	群馬県、岡山県が主要産地です。 作柄が悪く、入荷量は減少しました。 平均単価は前年並みで推移しました。	133,343	69	85%	102%
3		カーネーション	千葉県、長崎県が主要産地です。 作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。 平均単価はやや高く推移しました。	279,086	45	65%	105%
4		かすみ草	福島県が主要産地です。 作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。 平均単価は安く推移しました。	32,305	71	73%	88%
5		グラジオラス	茨城県が主要産地です。 作柄が悪く、入荷量はやや減少しました。 平均単価はやや高く推移しました。	16,350	54	93%	106%
6	鉢物	ペゴニア	神奈川県が主要産地です。 作柄が良く、入荷量はやや増加しました。 平均単価はかなり安く推移しました。	1,164	152	108%	78%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上